

- 今までは…
- 地盤改良すると六価クロムがどうしても出てしまう。
 - 出ないようにするためには、対策した特殊な固化材が必要。
 - 当然コストが高くなってしま…。

そんな問題をイッキに解決!!

六価クロムをゼロ化する。

エコクロム[®]

地盤改良技術“パワーブレンダー[®]工法”に
エコクロム[®]を入れるだけ——

- 1 エコクロム[®]を改良材添加量の0.2%~1.0%添加するだけでゼロ化[※]
- 2 低コストで対策が可能
- 3 火山灰質粘性土でも六価クロムが出ない

エコクロム[®]の「**特長**」

- 土質を選ばない!!
(関東ローム、シラスなどの火山灰質粘性土もOK)
- どんな改良材でもゼロ化!!
- 低コスト!! (改良材100kg/m³ 添加で+150円)

※改良材添加量の0.5%添加した場合



加藤建設からの提案

“エコクロム[®]”はエコノミー（経済性）とエコロジー（自然環境配慮）を兼ね備えた製品です。地盤改良において、改良材選定の際、六価クロムの溶出量で、お困りの方や自然環境への配慮を検討されている方は、是非お声掛け下さい。

※ゼロ化とは、定量下限値以下としています。

 **株式会社 加藤建設**
KATO CONSTRUCTION CO.,LTD.

国土交通省 新技術情報提供システム

NETIS 登録
製品
登録番号 KT-180040-A

経済性と環境配慮

地盤改良では、事前に室内試験を実施して改良材を選定します。
改良材の経済比較を(表1)に示し、六価クロム溶出試験を(表2)に示します。

(表1) 改良材の経済比較

改良材の種類	添加量 (kg/m ³)	改良材単価 (円/t)	改良材単価 (円/m ³)	判定
高炉セメントB種	183	10,500	1,922	×
特殊土用固化材	122	12,700	1,549	×
一般軟弱土用固化材	110	10,700	1,177	○

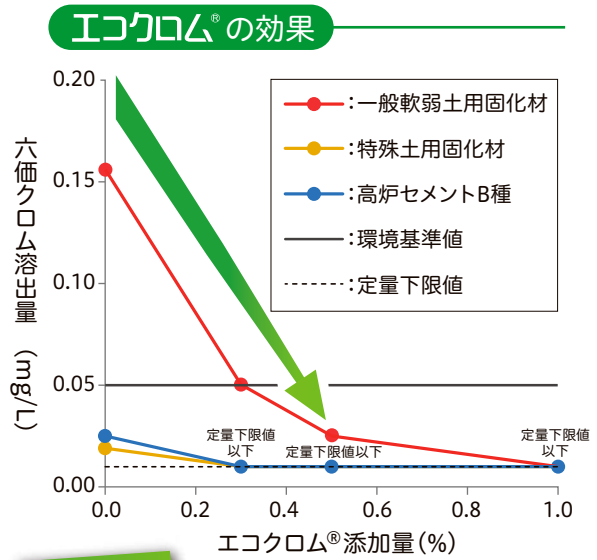
※ 建設物価/2019.1月版
関東地方(千葉県)

(表2) 六価クロム溶出試験結果

改良材の種類	添加量 (kg/m ³)	土壌環境基準値	溶出量 (mg/L)	判定
高炉セメントB種	200	0.05mg/L 以下	0.03	○
特殊土用固化材	150		0.02	○
一般軟弱土用固化材	100		0.16	×

経済性が一番良い改良材でも、六価クロム溶出量の結果からNGになってしまう場合があります。

エコクロム®を使用すると…



エコクロム®添加量と六価クロム溶出量の関係

※ 定量下限値:0.01mg/L
(配合の一例です。配合によって変わるため、配合試験を行ってください。)

(表3) 改良材とエコクロム®の経済比較

改良材の種類	添加量 (kg/m ³)	エコクロム® (%)	改良材単価 (円/t)	エコクロム®単価 (円/kg)	改良材とエコクロム®単価 (円/m ³)	六価クロム溶出試験	判定
高炉セメントB種	183	-	10,500	300	1,922	○	◎
特殊土用固化材	122	-	12,700		1,549	○	
一般軟弱土用固化材	110	0.5	10,700		1,177 + 165	× → ○	

“エコクロム®”を改良材添加量の0.5%添加した場合で算出しています。
使用する改良材の添加量が、より経済的(少量)となり、改良材製造時のCO2も削減できます。

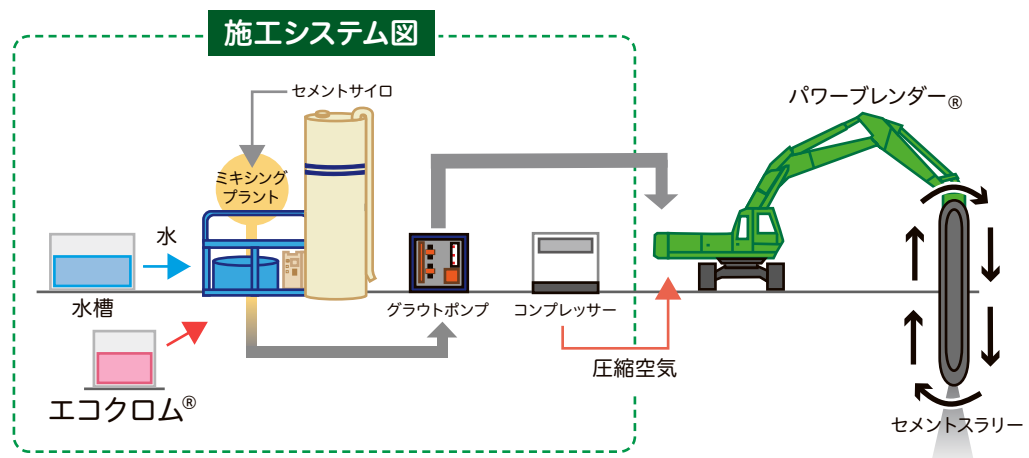
施工システム

1m³ コンテナ

イメージ図



外寸:120×100×115cm



株式会社 加藤建設
ジオテクノロジー事業部

支店 東京支店 / TEL (03) 3637-5341 中部事業所 / TEL (052) 414-0502
営業所 北海道・東北・千葉・四街道・神奈川・北陸・静岡・大阪・広島・九州
本社 〒497-8501 愛知県海部郡蟹江町蟹江新田下市場 19-1
<http://www.kato-kensetu.co.jp>